

上総国一之宮
式内名神社

み
や
な
ぎ
玉前神社

宮糺祭

あんどん
行灯まつり



場
所：玉前神社境内

両日午後六時より

日
時：平成三十年七月十四日（土）

十五日（日）

千葉県長生郡一宮町一宮三〇四八

古来より一宮では七月に玉前神社で行灯（あんどん）に火を灯し八月に一宮川で燈籠を流す行事が行われてきました。境内を行灯で明々と賑わせ、先祖の御霊をお迎えし、燈籠に乗せ大海原にお帰りいただくという約一ヶ月にもわたる行事です。

宮籬祭（みやなぎさい）由来

七月十四日・十五日の二日間にもわたりに行われる宮籬祭行灯まつりは、田植などの無事終了を感謝し、束の間のひと休みのこの時期に神社に詣で、境内の草籬ぎ（草刈り）を行うもので、現在でも地元氏子の方々の清掃奉仕や、役員の方々による境内整備作業などが行われています。玉前神社ではこの日、新麦の御飯と麦濁酒を神様に供えて祭儀を執り行います。早盆の時期にあたることから五〇〇基余りの大小の行灯や地口行灯と呼ばれる華やかな行灯が飾られ、日没後果の無形民俗文化財に指定されている「上総神楽（かずさかくら）」や玉前雅楽会による「雅楽」などが幽玄な灯火の中神楽殿にて奉納されます。

宮籬行灯まつり 当日日程（予定）

七月十四日

午後 四時	宮籬祭斎行
午後 六時	中村宗幸社中くらやみ茶菓接待
午後 六時半	総代会冷やし甘酒頒布
午後 七時半	行灯点火式
	上総神楽奉奏

七月十五日

午後 六時	中村宗幸社中くらやみ茶菓接待
午後 六時半	総代会冷やし甘酒頒布
午後 七時半	行灯点火式
	玉前雅楽会雅楽奉奏

※

行灯の御献灯、その他の詳細は玉前神社まで
お問合せ下さい

電話 〇四七五―四二―二七一一